

| 月                          | 日   | 事業・活動内容   |
|----------------------------|---|---|
| 産業<br>歯科<br>保健<br>部の<br>事業 | 5 24  | 第89回日本産業衛生学会 (福島市)<br>開催日: 2016年5月24日(火)~27(金)<br>会 場: 福島県文化センターほか<br>メインテーマ: 次世代につなぐ産業衛生学の研究と実践  |
|                            | 5 25  | シンポジウム<br>産業栄養研究会と共同開催<br>テーマ: いまどきの若者の「職」を「食」からサポートする<br>開催日: 2016年5月25日(水) 13:30~15:30<br>会 場: 福島県文化センター 2F C会場<br>座 長: 由田克士(大阪市立大学)<br>井川資英(東北大学大学院)<br>講 演:<br>1. 「時間栄養学」について<br>堀江修一(女子栄養大学)<br>2. 食堂を利用した健康増進の取り組み<br>高野 誠(エムサービス(株))<br>3. 口から食べることを考える<br>服部佳功(東北大学大学院) |
|                            | 5 26  | 平成28年度前期研修会<br>テーマ: 歯科医療職のストレスマネジメント<br>開催日: 2016年5月26日(木) 15:10~17:10<br>会 場: 福島市音楽堂 1F 会議室2<br>座 長: 尾崎哲則(日本大学歯学部)<br>講 演:<br>・歯科医療現場でみられるストレスのつきあい方~対応と支援から成長力へ<br>高津茂樹(高津歯科医院)   |
| 5 27                       | 産業歯科保健フォーラム<br>テーマ: 歯科医療職の健康を再考する<br>開催日: 2016年5月27日(金) 14:40~16:40<br>会 場: 福島市音楽堂 2F H会場<br>座 長: 加藤 元(日本アイ・ピー・エム健康保険組合)<br>講 演:<br>1. 歯科医療職の職業性腰痛対策<br>竹谷内康修(竹谷内医院)<br>2. 作業環境管理という視点からの歯科診療で用いるホルムアルデヒド合剤<br>井川資英(東北大学大学院)<br>3. 歯科医療職のさまざまな健康障害を改めて見直す<br>澁谷智明(日立製作所)  |   |
| 9 9                        | 第26回日本産業衛生学会 全国協議会 (京都市)<br>会 場: 京都テルサ<br>開催日: 2016年9月8日~10日<br>メインテーマ: 変革期を迎えての産業保健の協働<br>メインシンポジウム<br>テーマ: 変革期を迎えての産業保健の協働<br>日 時: 平成28年9月9日(金) 10:00~11:30<br>会 場: 京都テルサ テレサホール (第1会場)<br>座 長: 久保田昌詩(大阪労災病院)<br>中西一郎(東レ(株)滋賀事業場健康管理センター)<br>1. 変革期を迎えての産業 ~産業医の果たすべき役割と、将来の方向性~<br>齊藤政彦(大同特殊鋼(株))<br>2. それぞれの専門性をいかしたチームによる産業保健 ~産業保健看護職の立場から~<br>五十嵐千代(東京工科大学)<br>3. 産業歯科保健の課題とこれから<br>加藤 元(日本アイ・ピー・エム健康保険組合)<br>4. 変革期を迎えての産業保健の協働 ~産業衛生技術部会の役割~<br>加藤隆康(豊田労働基準協会) |   |

参加人数:300名

参加人数:32名

参加人数:27名

|  |    |    |   |
|--|----|----|---|
| 産業<br>歯科<br>保健<br>部<br>会<br>の<br>事<br>業                | 9  | 10 | <p>シンポジウム9<br/>         テーマ： それでもタバコを吸わせますか<br/>         日 時： 平成28年9月10日（土） 10:40～12:20<br/>         会 場： 京都テルサ 東館2階 1-3セミナー室（第2会場）<br/>         座 長： 上田晴三（上田歯科医院）<br/>         服部一秀（日本生命保険相互会社）</p> <p>講 演：<br/>         1. 受動喫煙対策：海外の現状と日本の課題、最近の労働衛生の動向<br/>         望月友美子（アニコムホールディングス、国立がん研究センター）<br/>         2. 能動喫煙、受動喫煙が口腔に及ぼす影響 一歯科から推進するタバコ対策一<br/>         小島美樹（梅花女子大）<br/>         3. 禁煙支援や受動喫煙防止の取り組み実践例<br/>         倉田 秀（三井住友銀行）</p> <p style="text-align: right;">参加人数：210名</p>  |
| 産業<br>歯科<br>保健<br>部<br>会<br>地<br>方<br>会<br>の<br>事<br>業 | 2  | 4  | <p>【関東産業歯科保健部会】<br/>         平成28年度後期研修会（関東産業歯科保健部会研修会を兼ねる）<br/>         「歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究」研究班と共同開催<br/>         テーマ： 職域における歯科口腔保健の課題と今後の展望<br/>         ～厚生労働省 労災疾病臨床研究の結果から～<br/>         開催日： 平成29年2月4日（土）13:00～16:00<br/>         会 場： 東京医科歯科大学歯学部特別講堂（歯科棟南4階）<br/>         座 長： 川口陽子（東京医科歯科大学、研究代表者）<br/>         加藤 元（日本アイ・ピー・エム健康保険組合、産業歯科保健部会）</p> <p>講 演：<br/>         1. 実証研究の概要について<br/>         川口陽子（東京医科歯科大学、研究班代表者）<br/>         2. 職域における口腔保健指導プログラム（日本歯科医師会生活歯援プログラム）<br/>         深井権博（深井保健科学研究所）<br/>         3. 職域における歯科健診と保健指導による行動変容<br/>         金子 昇（新潟大学）<br/>         4. 職業階層・勤務形態と歯周疾患との関連<br/>         森田 学（岡山大学）<br/>         5. 千葉県内事業所における実証研究の成果と今後の展開<br/>         佐藤真一（千葉県衛生研究所）<br/>         山倉久史（千葉県歯科医師会）<br/>         6. 職域における歯科口腔保健に関する実証研究の成果<br/>         財津 崇（東京医科歯科大学）<br/>         ディスカッション：職域における歯科口腔保健の課題と今後の展望</p> <p style="text-align: right;">参加人数：61名</p> |
|  | 11 | 10 | <p>【東海産業歯科部会】<br/>         東海産業歯科部会第11回研修会（工場見学）<br/>         開催日： 2016年11月10日（木）14:00～16:00<br/>         会 場： リコーエレメックス株式会社・恵那事業所（岐阜県恵那市）<br/>         内 容： 口腔洗浄器デントレックスを提供している会社の工場見学と意見交換</p> <p style="text-align: right;">参加人数：8名</p>  |
|  | 1  | 23 | <p>2016年度 第29回 産業保健スタッフのための研修会 間瀬純治（企画運営委員）<br/>         開催日： 平成29年2月25日（土）13:00～16:30<br/>         会 場： 安保ホール 301室（名古屋市中村区）<br/>         テーマ： 治療と職業生活の両立支援<br/>         【第1部】教育講演「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドラインのポイント」<br/>         河津雄一郎（平和堂（株））<br/>         【第2部】パネルディスカッション「両立支援に取り組む意義について考える」<br/>         高畑真司（東海旅客鉄道（株））<br/>         山田琢之（なごや労働衛生コンサルタント事務所）<br/>         塚田月美（パナソニック（株））<br/>         安田英樹（アビームシステムズ（株））<br/>         指定発言 「頭頸部がんにおける歯科からの両立支援～治療スケジュールと仕事」<br/>         間瀬純治（めぐみ歯科）</p> <p style="text-align: right;">参加人数：74名</p>   |